

深く知りたい×歴博=なるほど∞



学芸員による「南蛮屏風」の特別講座(6年生)



歴博ボランティアによる糸車の体験(1年生)



道具を活用した縄文・弥生体験学習(6年生)



学芸員による伝統工芸品「岐阜和傘」の特別講座(4.5.6年生)



企画展を見学するオンライン授業(5年生)



岐阜市歴史博物館の学芸員や歴博ボランティアは、
コミュニティーティーチャー(地域人材)です。

○あたりまえの景色に、**新たな視点を与えて** ぼく・わたしの**じま**
んできるふるさとの魅力に気づかせます。

○岐阜市の歴史の視点から、本物の資料、当時の生の声、専門
的な学芸員の見方・考え方など**リアルを通して**、**子どもたちに**
「生きる」をつくる探求を創り出します。

<リアルを通して「地域の歴史」を学ぶ岐阜市歴博の活動>

実物を見て、触れて、体験して学べる **特別授業(館内利用)**

(1) 活動事例 (詳細は、P2～3を参照ください)

学年	活動内容	講師	時期
小1	・『たぬきの系車』の体験 企画展「ちょっと昔の道具たち」内のスペシャルデイズ参加の学校のみ(別紙参照)	学芸員	4月～11月 11月以降はオンラインのみ可
小3	・ちょっと昔の道具体験 (企画展「ちょっと昔の道具たち」(12月～R7年3月)を利用した見学が可能(別紙参照))	学芸員	4月～R7年3月 12月から3月は企画展の見学が可
小4	・伝統工芸品の特別講座	学芸員	4月～R7年3月 企画展「ちょっと昔の道具たち」開催中は要相談
小5	・鵜飼の特別講座	学芸員	4月～R7年3月 企画展「ちょっと昔の道具たち」開催中は要相談
小6 ～ 中3	・地域の歴史講座 ・岐阜公園のウォークラリー ・岐阜町探検 ・岐阜空襲・合戦図屏風 ・勾玉づくり・縄文・弥生体験	学芸員	4月～R7年3月 企画展「ちょっと昔の道具たち」開催中は要相談

※ 11月26日以降、企画展「ちょっと昔の道具たち」の準備及び企画展における学校対応があるため、学芸員がその他の講座の対応が難しくなります。

(2) 当館の魅力 人・もの・こと 4つの推し!!

- ①【人】 専門知識をもった歴博の学芸員から**リアルを通して学ぶ**ことができる
- ②【もの】 **歴史的な資料**を見て、触って体験できる
- ③【こと】 **ふるさとの歴史に特化して学ぶ**ことができる
- ④【その他】 見学・講座の**予定の柔軟な変更**ができる
キャンセル・日時の延期も電話一本で即日対応
気軽にご連絡ください

＜リアルを通して「地域の歴史」を学ぶ岐阜市歴博の活動 詳細＞

(1) リアルを通して岐阜の歴史を体感しながら学ぶ「岐阜町探検」

👍 1 岐阜公園内のフィールドワーク

グループで史跡や歴史上の人物にゆかりのある場所を探検します。ワークシートもあります。

時間は1時間から1時間半です。

自分の目で観て、足で距離や大きさを実感し、歴史の息吹を肌で感じることができます。

事前学習で、当館職員が学校に出向き、「岐阜公園内の見どころ」を伝える出前講座も実施できます。



＜ウォークラリーの場所＞ 変更も可能

- ① 名和昆虫博物館 ② 百曲り(道三の築いた道) ③ 板垣退助の像 ④ 信長公の居城跡
⑤ 松尾芭蕉の句碑 ⑥ 歴史博物館(1階企画展など・2階常設展示)

※4月～5月は企画展「**ここまでわかった！岐阜の古墳**」の開催を予定しており、岐阜の古墳に関わる歴史資料が展示されています。

※10月～11月は特別展「**つなぐ**」の開催が予定されており、見学をすることで小学6年生の社会の授業もリアルな資料を通して学ぶことができます。

👍 2 岐阜公園・岐阜町(川原町)・正法寺をめぐる町探検

当館職員や歴博ボランティアが解説をしながら、児童・生徒と一緒に歩きます。

時間は、1時間半から2時間です。

道三、信長が作り上げた「岐阜」を体感することができ、ふるさとの魅力を知ることができます。



＜町探検で巡る場所＞ 変更も可能

- ① 名和昆虫博物館 ② 板垣退助の像 ③ 信長公の居城跡 ④ 鶺鴒観覧船乗り場
⑤ 中川原湊 ⑥ 川原町の古い町並み(うだつ・秋葉さん・鐘馗さんなど)
⑦ ばったり床机 ⑧ 正法寺(かご大仏)ほか

※正法寺の見学の場合は、学校担当者から正法寺のご住職へのご連絡をお願いします。

雨天時の場合は、館内での講座に変更することもできます。勾玉づくりや企画展の見学などもできます。※勾玉づくりは200円かかります。別日でも実施が可能であれば、見学日を変更することもできます。ご相談ください。

(2) 岐阜の伝統工芸品に関する特別講座

【岐阜和傘・岐阜提灯・岐阜団扇】



岐阜提灯に加え、令和4年に新しく岐阜和傘が国の伝統的工芸品に選ばれました。伝統工芸品を専門とする学芸員の解説を聞いたり、実際に岐阜和傘・岐阜提灯・岐阜団扇を触って、体験したりできます。時間は、45分程度です。

岐阜市は、古くから長良川の流れを活かして美濃市で生産された美濃和紙を船で運び込むことができ、岐阜和傘や岐阜提灯、岐阜うちわなどの一大生産地となっていました。

現在、職人さんの数が大きく減少しています。社会的な課題としての「伝統工芸品の未来」について考える学びも可能です。

講座を通して、その美しさや職人の技のすばらしさを知るとともに、岐阜市の魅力を感じることができると思います。**小学4年生**の学びに活用できます。

(3) 岐阜の伝統に関する特別講座 【鵜飼】

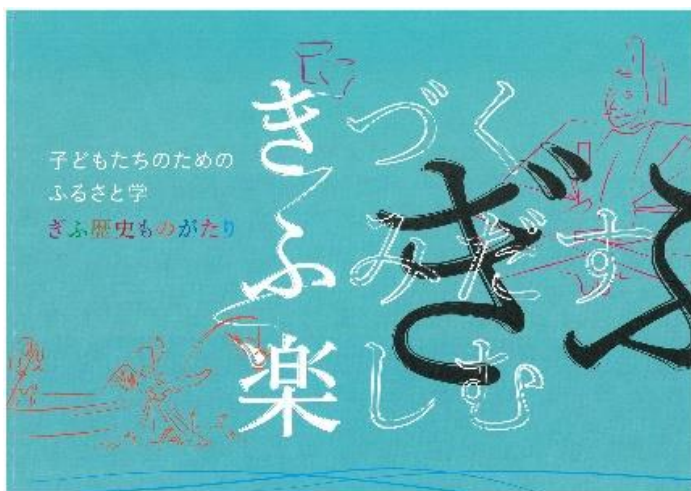
1300年の歴史を持つ「鵜飼」。専門とする学芸員の解説を聞いて学ぶことができます。時間は、45分程度です。

鵜飼事業と併せて講座を活用いただくと、学びを充実させることができると思います。



鵜飼を学び、実際に鵜飼を見ることで、よりリアルに岐阜市の魅力を感じることができると思います。**小学5年生**の学びに活用できます。

(4) 博物館発行の書物の紹介



<本の内容>

大むかしの岐阜市はどんな様子だったのか。自分たちの住んでいる岐阜市の歴史に関わる資料を学校で使う歴史の教科書(小6)の流れに沿って、当館所蔵の資料を中心に紹介をしています。

授業の中でも自分たちの住んでいる地域の歴史とつなげて学ぶことができます。

『子どもたちのためのふるさと学 ぎふ歴史ものがたり きづくふみだす楽しむ』

授業や調べ学習の際に活用していただけたらと思っています。